緊急事態宣言が発令されています

感染拡大を防ぐためご協力をお願いします

区民の皆さんへのお願い

◆外出を控えましょう

通院、食料等の買い出し、運動等、生活や健康の維持のために必要な場合を除き、原則として外出を控えてください。

◆施設や店舗の利用は短時間・少人数にしましょう

飲食時はマスクを外すため、感染リスクが高くなります。飲食等で、施設や店舗を利用する場合は、短時間・少人数で利用するようお願いします。

◆屋外での飲酒等はやめましょう

屋外であっても、長時間の飲酒等は感染リスクを高めます。公園・路上での飲酒等はやめましょう。

新型コロナウイルス感染症等が疑われるときには電話で相談を

発熱等の症状がある

かかりつけ医がいる場合

電話で、かかりつけ医へ相談してください。

※通常の診察と発熱患者の受診時間を分けている場合もあります。直接受診せず、必ず事前に電話して確認してください

かかりつけ医がいない・かかりつけ医が受診時間外の場合

東京都発熱相談センター

☎(５３２０)４５９２ ※24時間・年中無休

FAX(５３８８)１３９６

発熱等の症状はないものの感染等への不安がある場合

▶保健予防課感染症予防係
☎（３８０２）４２４３
※㈯・㈰・㊗等を除く。午前８時30分～午後５時15分

▶東京都新型コロナコールセンター
☎（０５７０）５５０５７１
※午前９時～午後10時
FAX（５３８８）１３９６

確認しよう　予防のポイント

●手洗いをしましょう

流水と石けんで手洗いを頻繁に行いましょう。特に外出後は、口・鼻・目等に触る前に手洗いを徹底しましょう。

手のひら、手の甲、指先・爪の間、指の間、親指、手首をこすり洗いして水で10秒以上洗い流しましょう。手洗い後は、清潔なタオル等でよく拭きましょう。また、アルコール消毒も有効です。

手の甲　指先・爪の間　指の間　指先と手のひらをねじり洗い　手首

●せきエチケットをしましょう

▶せきやくしゃみをする場合は、口・鼻をマスクやティッシュ等で覆いましょう。使用したティッシュはすぐに捨てましょう

▶マスクをしていないときのせきやくしゃみは手ではなく、袖や上着の内側で覆いましょう。手で覆ったときは、手に付着したウイルス等を広げないように手を洗いましょう

マスクの着用　マスクをしていないときは…

家庭内で感染の疑いがある場合に注意するポイント

家庭内で感染が広がらないよう、自宅内でも油断しないことが重要です。

- 感染の疑いがある人と家族の部屋を分ける
- 世話は特定の人だけで行う
- 室内でもマスクを着用し、使用したマスクはほかの部屋に持ち出さない
- こまめに石けんで手を洗う　●定期的に換気する
- 手に触れる共用部分を消毒し、タオル等を共用しない
- 汚れた衣服等は洗濯する
- ごみは密閉して捨てる

問合せ　保健予防課感染症予防係　☎内線４３０

区施設の運営状況やイベントの実施状況を事前にご確認ください

緊急事態宣言の発令に伴い、感染の拡大状況等を鑑みながら、区施設の運営内容に制限を設けています。また、区主催のイベント等は、中止等になる場合があります。施設の利用やイベント参加のときは、「密」を避ける等、感染予防対策を徹底してください。詳細は、荒川区ホームページをご覧いただくか、各施設・担当課にお問い合わせください。

あらかわ区報
毎月１日・11日・21日
※５月11日・８月11日・１月11日は休刊です
６万2000部発行

発行〉荒川区
〒116-8501 荒川区荒川２-２-３
☎(３８０２)３１１１ FAX(３８０２)６２６２
https://www.city.arakawa.tokyo.jp/
https://www.city.arakawa.tokyo.jp/keitai/

住民基本台帳による人口と世帯（７月１日現在）

人口				前月比	前年同月比	世帯			前月比	前年同月比
日本人	男	98,805人	13	−182		日本人のみの世帯	105,011世帯	64	500	
	女	99,696人	15	−168						
	計	198,501人	28	−350		外国人のみの世帯	10,072世帯	−81	−468	
外国人	男	8,567人	−37	−338						
	女	9,239人	−23	−362		日本人と外国人の混合世帯	2,367世帯	10	−27	
	計	17,806人	−60	−700						
総人口		216,307人	−32	−1,050		総世帯	117,450世帯	−7	5	

新聞未購読で、希望する方には、あらかわ区報を自宅に直接届けます。広報課広報係☎（３８０２）４９５７へ（荒川区ホームページからも申し込めます）

リサイクル適性Ⓐ この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
古紙の配合率70%再生紙を使用しています。